東成瀬 図書館だより

2023.２月号　No.91　発行　東成瀬公民館図書室

〒019-0801
秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字上野 8-1
TEL　0182-38-8711　　FAX　0182-38-8712
E-mail　narusejidoukan@carol.ocn.ne.jp

☆令和 ５ 年 ３ 月の特集&新着案内

〈一般書〉

◎「 言葉の贈り物　～エール～ 」

できない相談	森　絵都
大切なキミに贈る本	石井　裕之
他人の「何気ない一言」に助けられました。	大手小町編集部
まいにちをよくする 500 の言葉	松浦　弥太郎
水曜日の手紙	森沢　明夫
うまくいかない日は、甘いケーキをひとつ	Caho
コロナと女性の貧困 2020-2023	樋田　敦子
麦本三歩の好きなもの　第二集	住野　よる
すごい手相学　脳の動きは手にあらわれる	寺島みさお
樹木希林さんからの手紙	NHK「クローズアップ現代+」「知るしん」制作班

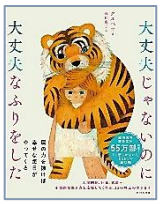
〈児童書〉

◎　「　さかなの絵本　　」

オーシャン	キャロル・カウフマン
いただきまーす	accototo　ふくだとしお+あきこ
まけるのもだいじだよ　にじいろのさかな	マーカス・フィスター
さかながはねて	中川　ひろたか
ホッキョクグマ、大ピンチ！	ケイティ・デインズ
ボク　サッカー　やめたい	神山　ますみ
給食室のいちにち	大塚　菜生
きらきらさがし	新井　悦子
昔話法廷	坂口　理子
かってもまけてもいいんだよ	オーレリー・シアン・ショウ・シーヌ

◊今月のオススメの一冊◊

『大丈夫じゃないのに大丈夫なふりをした』
クルベウ ／ 著



肩の力を抜けば、幸せな毎日がやってくる…
韓国の人気作家による、人間関係、仕事、恋愛などをテーマにした不器用な生き方を応援する心温まるエピソードを収録。

『 まけるのもだいじだよ にじいろのさかな 』
マーカス・フィスター ／ 著



海をさんぽしていて、かくれんぼに誘われたにじうお。鬼になってもすぐにみんなを見つけられると自信満々でしたが、なかなか見つけることができません。負けを受け入れることができないにじうおは…　勝つことは嬉しいことですが、負けを認めることも大切なことだと気づかせてくれる絵本です。

※　電話予約もできますので、お気軽にお尋ねください

☆図書室利用案内☆

３ 月の休館日

５ 日（日）　　19 日（日）
21 日（祝）

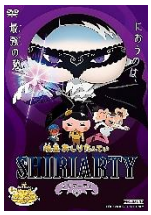
開館時間	午前９時 30 分～午後５時 30 分
休館日	・第 1、3、５日曜日　・祝祭日 ・年末年始
図書の貸出	10 冊まで
視聴覚資料	３点まで（DVD・CD など）
貸出期間	３週間



★休館日の本の返却はブックポストへお願いします★

新しい DVD VIDEO の紹介です！

◎　映画　おしりたんてい SHIRIARTY
◎　アングリーバード
◎　映画　トムとジェリー
◎　ヒックとドラゴン　聖地への冒険
◎　かいじゅうステップ SDGｓ大作戦
◎　そして、バトンは渡された
◎　科捜研の女ー劇場版ー









注：新作の貸出期間は１週間です。

―第 22 回―

わたしのとっておきの一冊

地域おこし協力隊・なるテック

長谷川　誠　さん　　からの　オススメ



『苦しかったときの話をしようか』

森岡　毅　／　著
ダイヤモンド社

戦略家・マーケターとしての露出も多い森岡毅さんが書かれた書籍です。

この本は元々、就職活動を控えた娘さんのために書かれた本で、出版の予定はなかったそうです。しかし、マーケターとして素晴らしい経歴をお持ちの著者が、これから社会に出る子供たちに何かできることはないか？と考え、ご自身の経験から、自分の将来や仕事のことなど、キャリアに困った時に役に立つ「虎の巻」を作ろう、との思いから書かれたとのことです。

著者の苦しかったときのエピソードを交えながら、何を基準に生きていけばいいのか？どういう選択があるのか？自分を知り、表現するための方法が詰まった一冊です。マーケターならではの視点で書かれた、すべての世代の方が読んで勉強になる本だと思います。

地域おこし協力隊の皆さんからのオススメを連載しています。お楽しみに！



読みかたりグループ

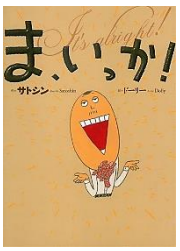
『つくしんぼ』コーナー

おはなし会は
3 月 4 日(土)
10:30～11:00
です

会員のつぶやき

会員　谷藤　ユミ子　さん

テキトーさんは、目覚まし時計の音で目を覚ますのですが、会社には完全に遅刻の時間。テキトーさんは、次から次へと失敗しながらも「ま、いっか！」と言いながら会社に向かいます。そして、やっとたどり着いた、と思ったら・・・なんと会社が休みだった！というオチで笑えます。



なぜか年々自分の意見を頑張って通そうと口論することが多くなってきているので、ほどよく肩の力を抜いて、「ま、いっか！」と言いながら過ごすことが出来たら、楽しく元気になれそうです。家事全般は、「ま、いっか！」の繰り返しですが・・・

この絵本は、辛く苦しいなと思ったときに手にしたい一冊で大人向けでもあると思います。

もう一つのおすすめ絵本

「ごめんね！」





キラキラ光るものがまっぷたつに…